

モスクワにおける Non/fiction 図書展への作家招へい及び

日本関連書籍ブースの出展(説明書 2(3))の実施に関する仕様書

1 日程及び開催都市(案)

(1) 作家招へい

- 1 1月27日 移動(居住地-モスクワ)
- 1 1月28日 Non/fiction 図書展開幕行事出席、読者交流会(市内図書館等)
- 1 1月29日 翻訳者・文学研究者等専門家との出会い、一般向け講演会(国際交流基金モスクワ日本文化センター等)
- 1 1月30日 インタビュー出演、日本専攻授業における交流会(当地の大学等)
- 1 2月 1日 対談会(図書展中央スペース)
- 1 2月 2日 図書展出版社ブースにおけるサイン会(注:当該委託事業とは別に、日本の作品を取り扱う出版社が独自に一般参加する場合)
- 1 2月 3日 移動(モスクワ-居住地)

(2) Non/fiction 図書展(於:モスクワ)における日本書籍関連ブースの出展

1 1月28日～1 2月2日

2 事業概要

モスクワで開催される Non/fiction 図書展に日本関連書籍ブースを出展し、図書展開催期間中、スタッフを配置し展示書籍・日本出版事情に関して説明する。

また、現代日本事情の紹介にもつながる実用書作家を招へいし、ロシア人作家との対談や読者との交流を実施することを通じ日本の文芸及び出版物を通じた社会事情に関する理解を深化し、市民レベルでの効果的な対日関心の向上、親日層の拡大を図る。

3 委託内容

(1) 作家招へい

作品がロシア語に翻訳・出版された作家・執筆家を1名招へいし、モスクワで開催される Non/fiction 図書展内外で講演や対談を行う。招へいする作家・執筆家は、おおたとしまさ氏(「忙しいビジネスマンのための3分間育児」)や宮本哲也氏(「賢

くなるパズル」)等、実用書分野から選定し、可能な限り文学以外の分野での日本文化紹介につなげる。

(2) Non/fiction 図書展における日本関連書籍ブースの出展

- ア 図書展開幕に先立ち主催者側とやり取りを行い、18平方メートルを基準とするブースを確保した上で、同面積における展示にふさわしいと考えられる計50冊前後の図鑑、デザイン、ビジュアルを含む教育等多様な種類の書籍(ロシア語及び日本語)を日本及びロシアで購入し展示する。なお、書籍の販売は実施しない。
- イ ブースの設置にあたっては、棚、テーブル、椅子等の手配(図書展主催者を通じて行う)のほか、日本書籍関連ブースであることがわかるような仕様の装飾を施す。

以上